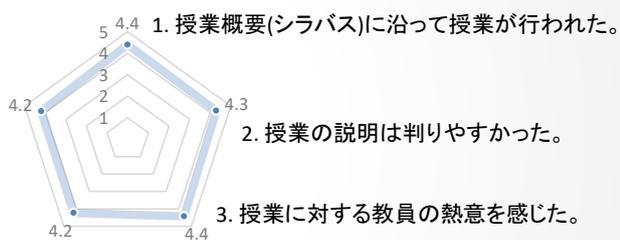


設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	327	236	57	5	4	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	300	237	75	12	5	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	353	207	61	4	4	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	282	230	106	6	5	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	257	260	98	3	11	4.2
総平均							4.3

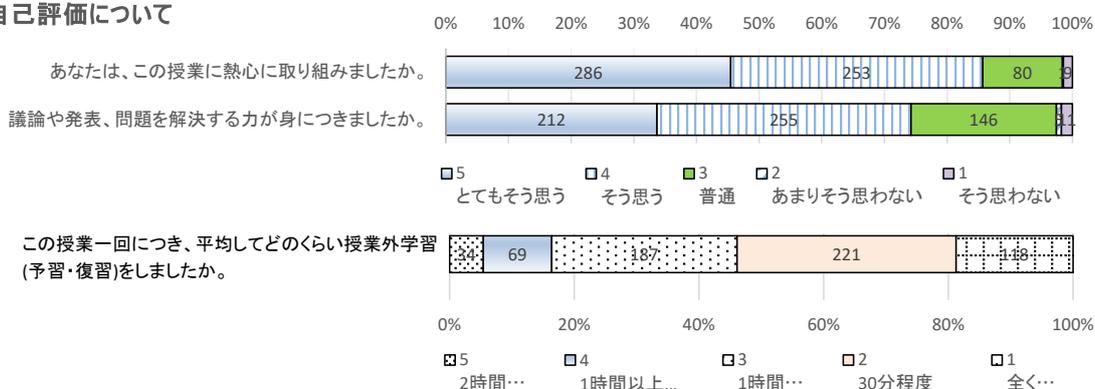
1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~

この授業を受講したことによって、5. この分野の学びを深めたいと思った。
質疑や課題に対するフィードバックが 4. あった。



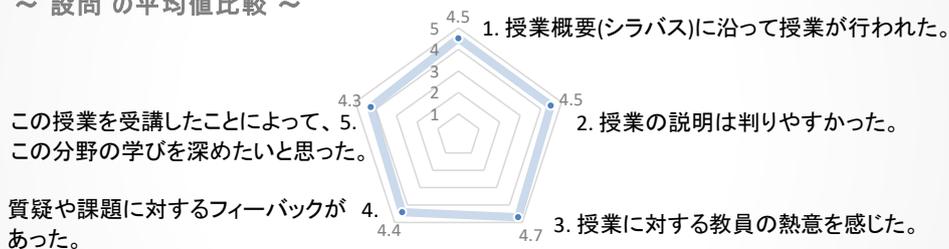
設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	286	253	80	1	9	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	212	255	146	5	11	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	34	69	187	221	118	2.5

2. 学習に対する自己評価について



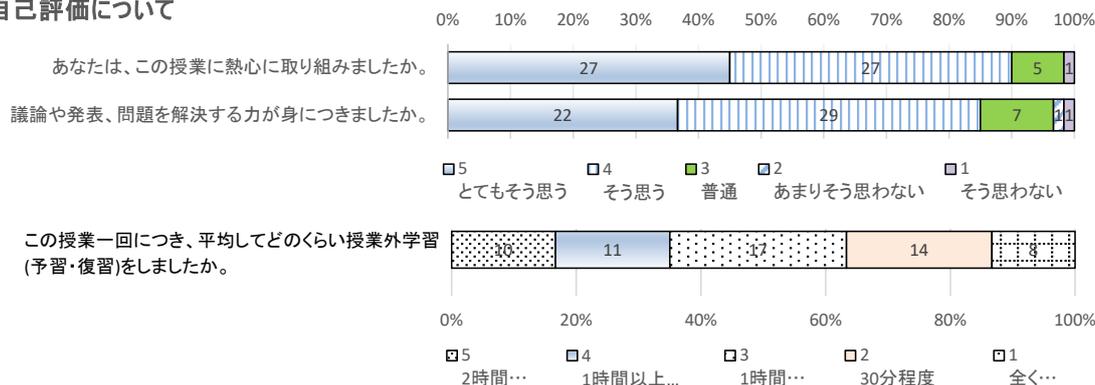
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	34	23	3	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	34	22	3	1	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	45	12	3	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	32	21	7	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	25	27	7	0	1	4.3
総平均							4.5

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	27	27	5	0	1	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	22	29	7	1	1	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	10	11	17	14	8	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

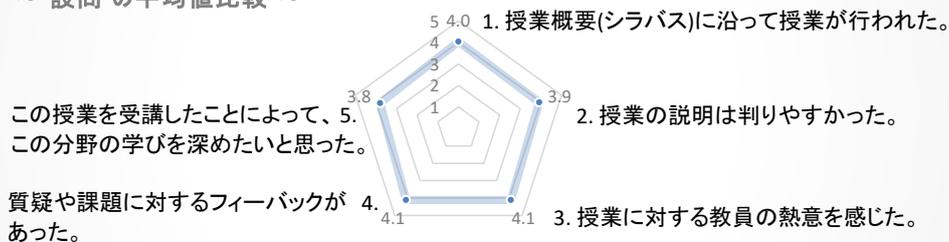
本来、保育者を目指す学生の専門性を高める授業の一つとして、「とてもそう思う」の数値が一番高くなるのが理想的だが、なかなかそうはいかないようだ。テキストに沿った課題に取り組む内容とは別に、保育や子育ての問題などに関心を持たせるために毎回の授業で新聞記事を読ませた。その感想を家庭学修として課したがかなり負担が大きかったかもしれない。あるいはそちらの取組の方に意識が向けられた結果ということも考えられる。幼い子どもを取り巻く社会問題に目を向けさせることと、学修の負荷のバランスについて検討したい。

②課題と展望(授業改善方策)

大教室での一斉授業のため、グループワークなどがやりにくい状況があったが、何度か、可能な範囲でのグループワークに取り組んでみたことがある。やはり提示資料に基づく講義形式の内容に比べて、学生の取組の意欲が高まるようだ。題材や、グループの組み方など、大教室の中でも可能なものを今後模索していきたい。

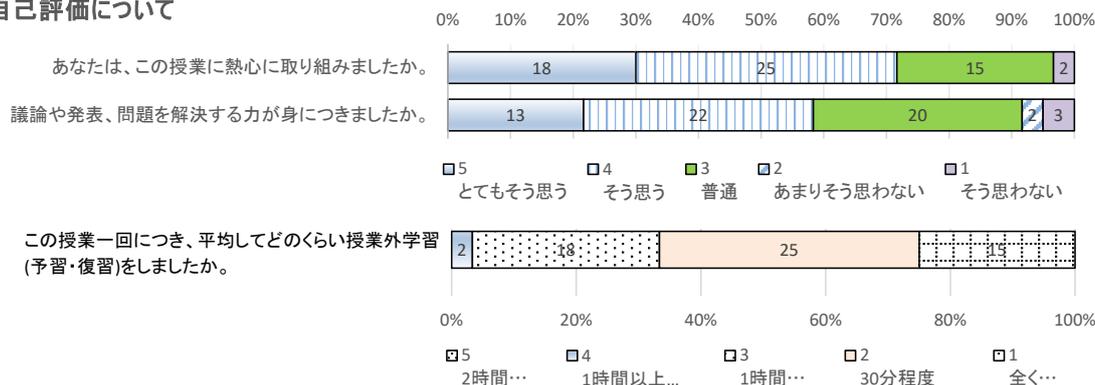
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	19	26	14	0	1	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	20	22	13	3	2	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	25	20	13	1	1	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	25	22	10	1	2	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	16	24	15	2	3	3.8
総平均							4.0

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	18	25	15	0	2	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	22	20	2	3	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	18	25	15	2.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

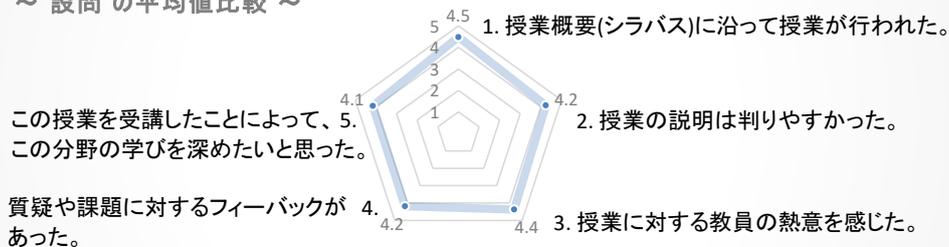
今年度から担当する科目で、試行錯誤しながら講義資料を準備した。80名近い学生が大教室で受講したが、比較的真面目に取り組んでいた。テキストに沿って、章ごとに配布したワークシートに大事な点をメモさせながら、パワーポイントを使って授業を行った。動画、資料等を豊富に用い、何をメモするかは、学生の感覚に任せしたが、驚くほど詳細にまとめる学生もいる一方、ほとんど空欄の学生もいる。毎回の大事なポイントや流れだけは把握して欲しいと思い、熱を入れて講義したつもりであるが、何も考えず単にパワポの内容を写すだけの者も多い。内容を咀嚼して欲しいと思っている。人数も多く、周囲の者との協議などは難しい状況がある。プロジェクタ画面の見にくい席もあり、学生には迷惑をかけた。

②課題と展望(授業改善方策)

パワポの内容を写す必要がないよう、プリントに大事な点を予め書いておくと、安心してメモすら取らない学生がいる。穴埋め方式などでは、その前後しか注目しない。どうやったら、内容を咀嚼しつつ授業に取り組むかは、今後の課題である。話し合い等の活動は、深まりが薄く、どうしたら、深い学びにつながるか今後の課題である。考査では、記述問題を具体的に5問予告し、自分の考えも含めて、十分に準備するよう伝えた。熱心に論述するもの、数行の文しか準備しない者があったが、努力の成果がそのまま出るので、今後も継続したい。

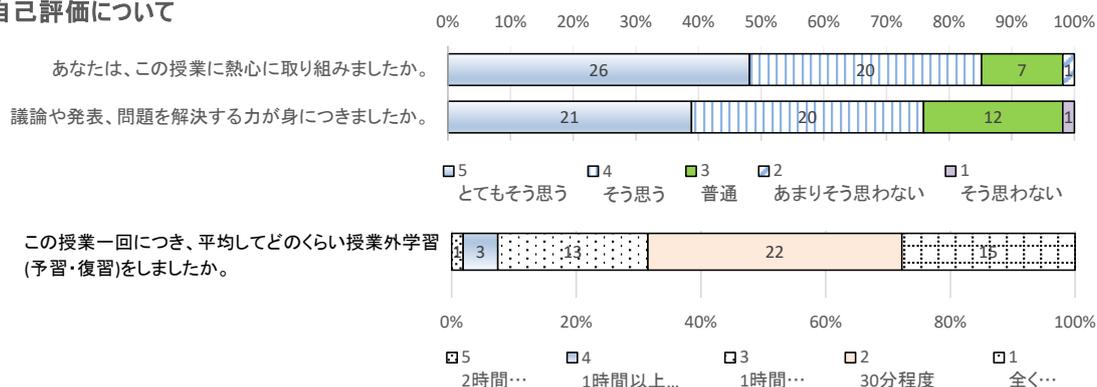
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	31	18	5	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	24	21	7	2	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	28	18	8	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	23	19	11	1	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	21	22	10	0	1	4.1
総平均							4.3

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	26	20	7	1	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	21	20	12	0	1	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	13	22	15	2.1

2. 学習に対する自己評価について



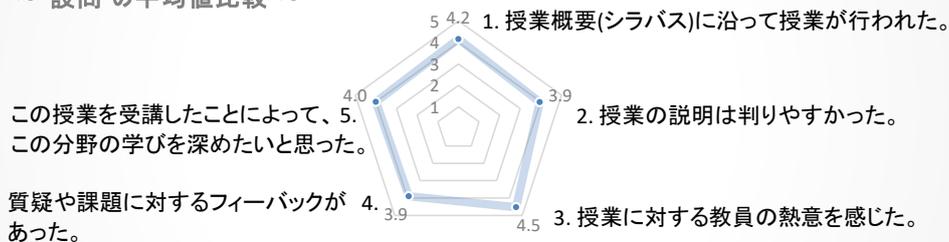
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 中間アンケートや小レポート(5回)の提出状況により、学生が授業内容を十分に理解できたことを確認した。そのため、今回のアンケートは予想した通りの結果であった。

②課題と展望(授業改善方策)
 この授業は大教室で実施されている。受講者は80名ほどである。はじめて保育を学ぶ学生を対象に、大教室でどのように一人ひとりの理解を促すような授業を展開するのかということが毎回の課題であった。全体FDにおいて説明したが、授業の進め方には工夫した。今回はレポート提出で成績評価を行ったが、試験でどのように学生が回答するのかを考察することも興味深い。

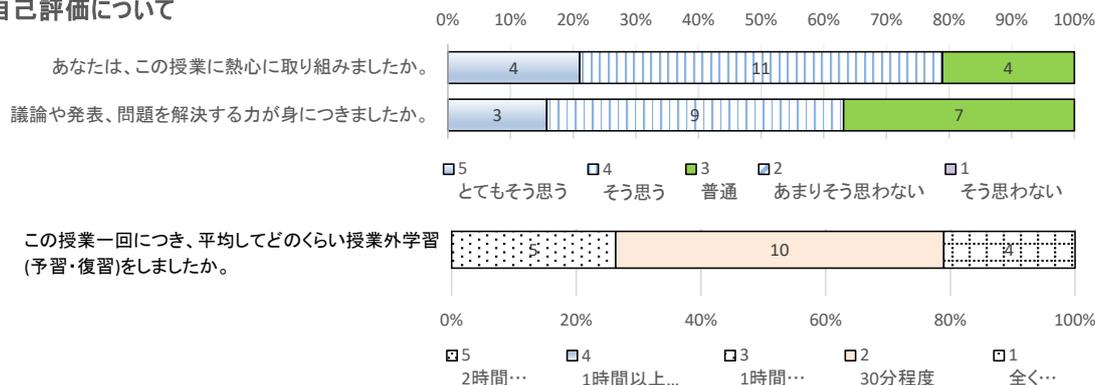
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	11	1	1	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	9	4	1	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	10	9	0	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	9	6	0	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	11	4	0	0	4.0
総平均							4.1

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	11	4	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	9	7	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	5	10	4	2.1

2. 学習に対する自己評価について



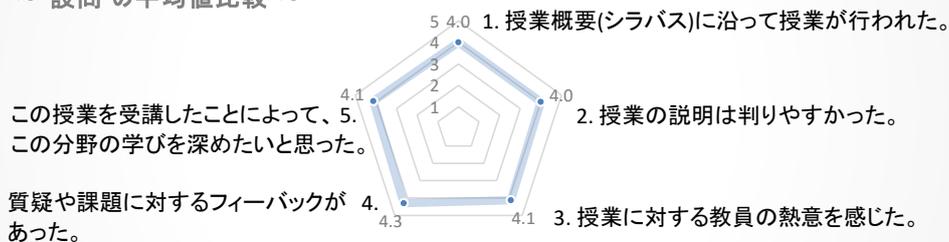
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
授業の中で実務家教員として、社会福祉の仕事の現場の魅力を伝えるために、具体的なエピソードやニュースのトピックスなどを交えて講義したことに対して、関心をもって聞いてくれた学生が多かった。授業外時間の学習時間について、指示が甘かったと反省している。

②課題と展望(授業改善方策)
授業を熱心に聞いている学生と、おしゃべりしている学生がいたため、何度も注意喚起を行ったが、課題として残っている。授業外時間の課題については、グーグルフォームでの小テストの提出を課したが、短時間で終わらせている生徒も多かったようである。また、講義を中心にすすめたため、議論の時間が十分にとれなかったことも反省点である。教科書の内容からテーマを絞り込み、自身の考えを表現する力を引き出せるようなワークを取り入れていきたいと思う。

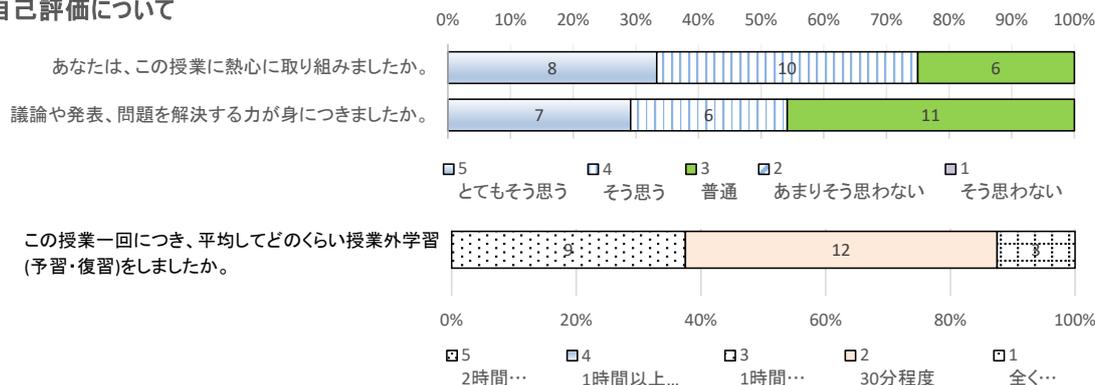
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	12	3	2	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	10	7	0	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	11	5	0	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	10	11	3	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	11	5	0	0	4.1
総平均							4.1

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	10	6	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	6	11	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	9	12	3	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

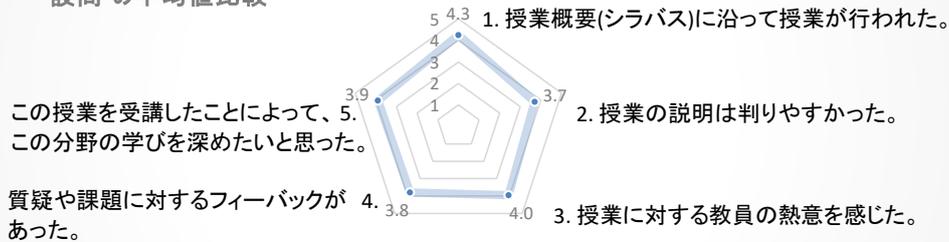
授業内ではリアクションペーパーに基づいて前回の授業内容について質問への回答の共有などを冒頭で行っているため、フィードバックや知識の定着に係る項目では多少評価が高くなっているものと考えられる。全体としていわゆる講義科目であるがゆえに問題解決の力が身につけていない。また、次回内容を予告し予習するよう指示しているものの、授業時間外学習がほとんどされていない。

②課題と展望(授業改善方針)

リアクションペーパーを用いたフィードバックは今後も継続していく。講義科目ではあるが、授業の人数を見ながら来年度以降は主体的な学びを促す授業形態に変更していきたい。

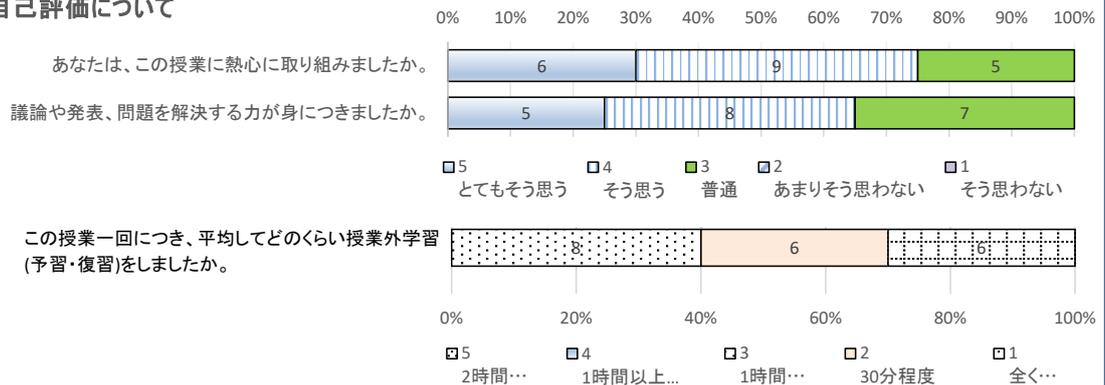
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	11	2	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	9	4	3	0	3.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	8	5	1	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	7	7	1	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	8	7	0	0	3.9
総平均							3.9

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	9	5	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	8	7	0	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間 以上 2時間 未満	3 1時間 未満	2 30分 程度	1 全く して いない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	8	6	6	2.1

2. 学習に対する自己評価について



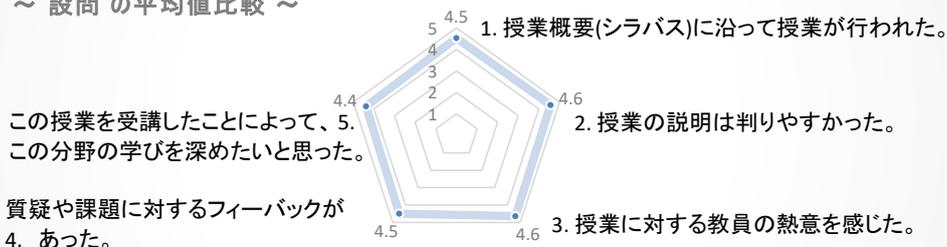
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
アンケートありがとうございます。難しかったところは、資料を読み返して将来に役立ててください。

②課題と展望(授業改善方策)
授業中に不規則行動の学生がいて、授業の妨げになったことはとても残念です。気を付けましょう。良い授業になるよう一緒に頑張りましょう。

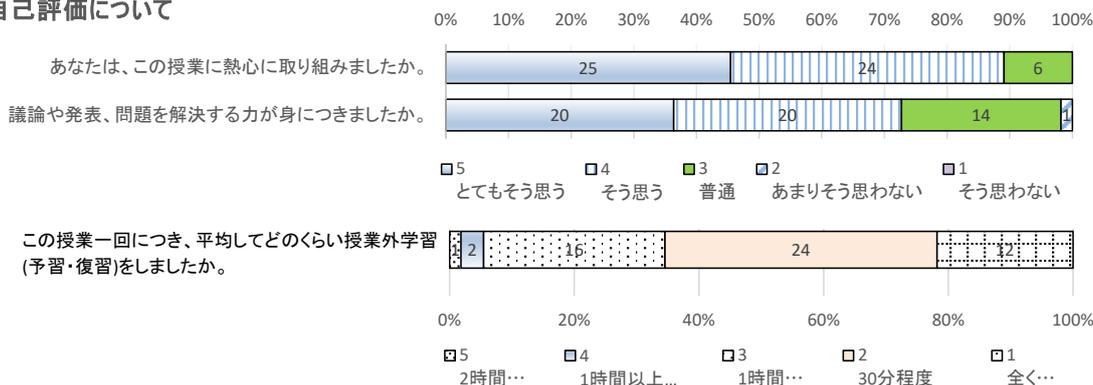
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	34	16	5	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	34	18	3	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	37	16	2	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	34	14	7	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	25	26	4	0	0	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	25	24	6	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	20	20	14	1	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	16	24	12	2.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

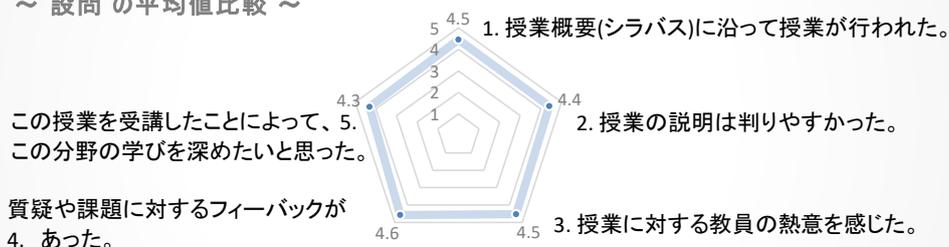
授業についての設問では、5項目中4項目において約90%の学生が「そう思う」と回答している。学習に対する自己評価の設問では、約90%の学生が授業に熱心に取り組み、約70%が議論や発表、問題解決力が身についたと回答している。また、授業外学習時間では、約75%の学生が30分～1時間程度の予習復習を行っている」と回答していた。これらのことから、学生は、本授業は分かりやすいと感じ、熱心に取り組んでいたことが窺えた。

②課題と展望(授業改善方策)

授業外学習を「全くしていない」と回答した割合は、昨年度56%に対し今年度は22%となり、授業外学習への取組みがやや増加していた。一方、議論や発表、問題解決力の向上においては、「そう思う」と回答した割合は昨年度80%に対し今年度は70%と減少していた。昨年度の授業アンケートの結果から、グループ活動を取り入れることを課題としたが、今年度も時間配分の調整ができず実施できなかった。今年度は、個人の発言を求めることは多く取り入れたが、順番に発言していく方法としたため、順番が過ぎると問いに対して考え無くなっていた。授業の組み立て方を見直し、グループ活動もしくは他者と意見交換して発表(文字化も含む)する機会を増やしていきたい。

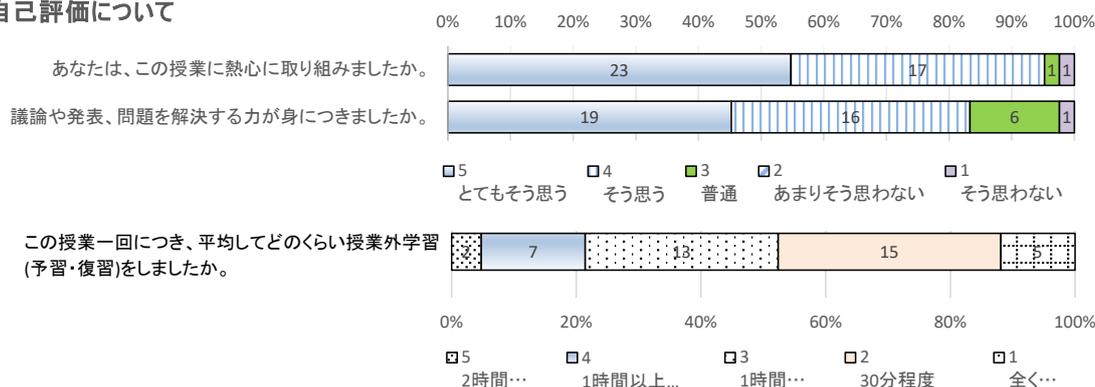
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	22	17	3	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	20	19	3	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	24	16	2	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	26	14	2	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	20	17	4	0	1	4.3
総平均							4.5

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	23	17	1	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	19	16	6	0	1	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	7	13	15	5	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

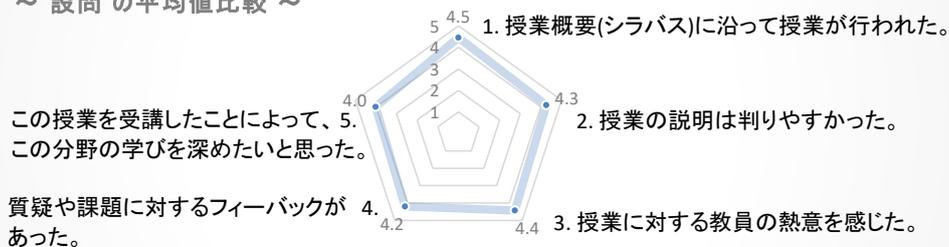
総合評価はわりと高く、こちらの授業準備に対する結果が出ているように感じます。
 授業外学習時間について、中にはそれなりの時間をかけている学生さんがいることがわかりました。

②課題と展望(授業改善方策)

科目担当も3年目となり、授業内容や配布資料など、年々工夫を重ねることはできているように感じています。
 この分野に対する学びを深めたいと思ってくれる学生さんが増えると良いのですが、もともとの興味・関心もあるため難しい面も感じつつ、「楽しく」「面白い」授業を展開しなければならないと再認識させられました。
 それなりの学習準備をして臨む学生さんがいることもわかりましたので、私も準備を怠らず研鑽してまいります。

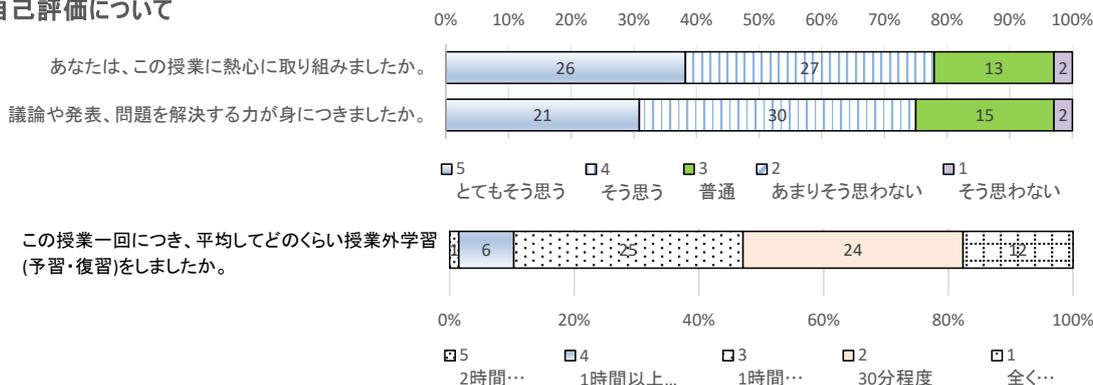
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	41	19	7	0	1	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	32	24	11	0	1	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	39	21	7	0	1	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	28	28	10	1	1	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	24	25	17	0	2	4.0
総平均							4.3

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	26	27	13	0	2	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	21	30	15	0	2	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	6	25	24	12	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

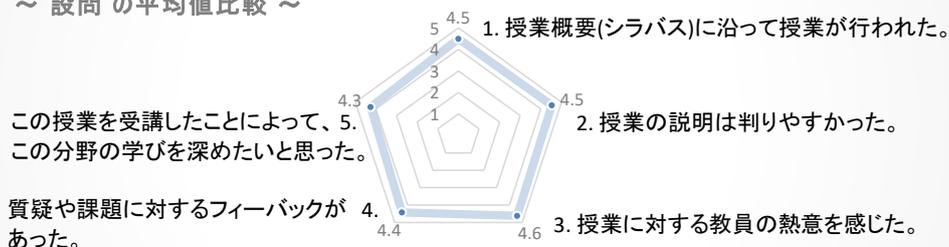
設問(4)や設問(5)の評価が他の設問に比べ低い。(4)については、授業の中で学習履歴表を使用して授業の疑問点・質問を毎回書いてくれるよう促していたのですが、書いてくれた人はわずかでした。私の方からも働きかけますが、皆さんから積極的に、いつでも質問をしてほしいと思います。一方で、「毎時間前回の振り返りを行ってくださったので記憶に定着しやすかったです。」といった回答を書いてくれた皆さんがいたことうれしく思います。これからも、授業開始の最初の部分で前回の要点(重要事項)についてまとめていきます。(5)については、「環境は、5領域の中でも、掘り下げれば掘り下げるとほど深い学びだと感じました。」という意見もいただきました。人が生きていくために大切な学修内容です。皆さんが学びを深めたいと思えるよう、さらなる授業改善を図ります。

②課題と展望(授業改善方策)

領域「環境」の学修で、何を学ぶのか、学習後に自分のなかで何がどのように変わったのか、各テーマの要点は何だったのか、何が身についたのかといった振り返りが十分できていない様子が見受けられます。本学修では、学習履歴表を使って、学修前後の自身の成長について確認すること、絶えずこの学びでの一番大切なことは何かを学修の前後で振り返ることを行っています。外化・可視化・内化・内省・メタ認知的な活動を今後も授業の中で取り組んでいきます。加えて、領域「環境」の学びを深めたいと思える主体的な学びを進めていきます。

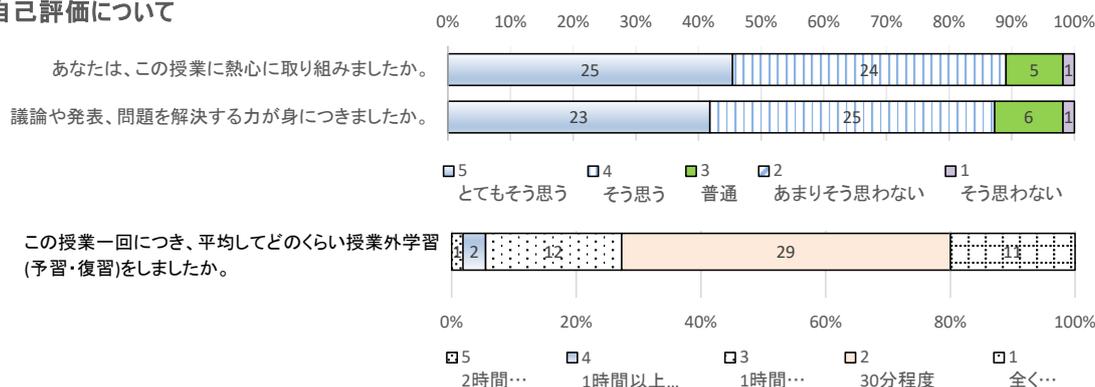
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	30	23	1	1	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	32	21	1	1	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	37	16	1	1	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	28	23	3	1	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	23	26	4	1	1	4.3
総平均							4.5

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	25	24	5	0	1	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	23	25	6	0	1	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	12	29	11	2.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

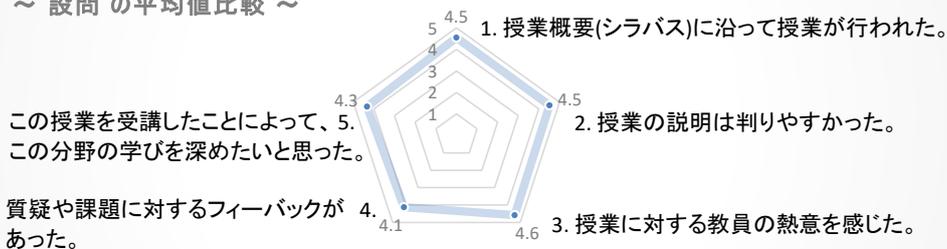
幼い子どもの言葉に関する学びが、どうしても知識面に偏りがちになる。様々な課題を提示してグループで話し合っ解決するような場面をなるべく多く取り入れるよう努めた。家庭学修については、一般的な予習・復習以外に具体的な課題が提示できなかった。後期の授業では、このあたりを改善していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

毎回の授業の始めに(名簿順、毎回3名)発表学修を行った。感想メモを発表者に提出する形で、発表者の発表の振り返りをさせたが、時間の制約もあり、感想メモそのものがやや形骸化した。後期の授業でも発表学修を行うが、後期は発表者は発表の内容をレポートにまとめることとし、また発表を聞く学生も感想のまとめ方についてレベルアップさせるべく、工夫改善を図り、家庭学修の充実にもつなげたい。

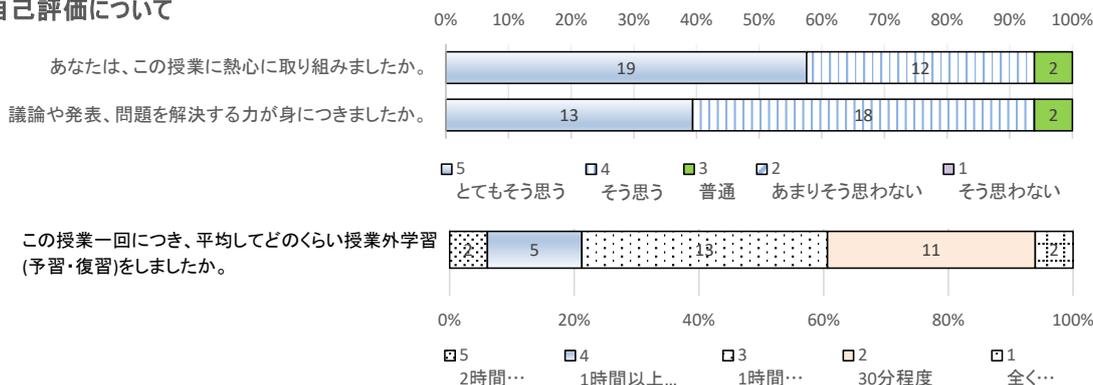
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	19	13	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	19	12	2	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	21	10	2	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	11	15	7	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	16	12	5	0	0	4.3
総平均							4.4

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	19	12	2	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	18	2	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	5	13	11	2	2.8

2. 学習に対する自己評価について



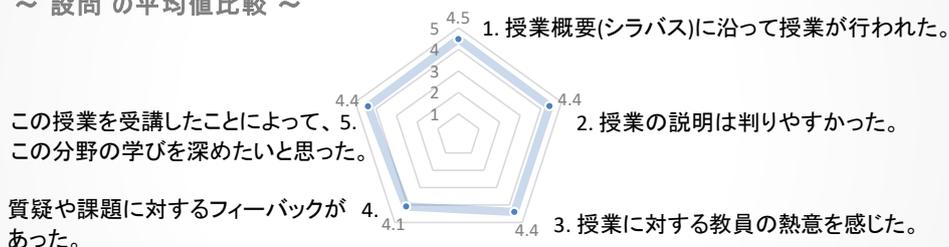
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 本科目では、「音楽」「造形」「身体」の各表現の学びを通じて、①「保育現場における表現活動の具体的な実践方法や保育者の配慮事項を理解し、実践できる。」、②「本科目の学習内容を踏まえ、「音楽表現領域指導法」「造形表現領域指導法」「身体表現領域指導法」の専門技能と保育実践力に関する基礎的な知識について説明できる。」ことを授業の到達目標とした。アンケート結果をみると、「授業に対する教員の熱意を感じた」という項目が4.6と最も高い評価を得た。次いで、「授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた」、「授業の説明は分かりやすかった」が4.5であった。最も低い評価でも「質疑や課題に対するフィードバックがあった」の4.1であり、総平均は4.4という結果になった。概ね良い評価であったと認識している。

②課題と展望(授業改善方針)
 本科目では、これまで「音楽」「造形」「身体」表現の各領域から1つ選んで実技試験を行ってきた。しかし、全ての領域において実践的な学びが必要であると判断し、今年度より学生は3領域全て実技試験に取り組むようシラバスを見直した。
 音楽表現は「ピアノの弾き歌い」、造形表現は「ペーパーアート製作・実演」、身体表現は「手遊び」といった内容の実技試験を行った。学生はこれらの実技試験に取り組む事により、自分や他学生のパフォーマンスについて自主的にフィードバックできる場をつくることができた。人前に立つことは緊張するが、保育現場では必ず経験する場面でもある。1年生の前期から、人前に立つ経験を得ることによって、実習に対する意識も高められる。今後も実践的な授業を目指して、授業改善に努めたい。

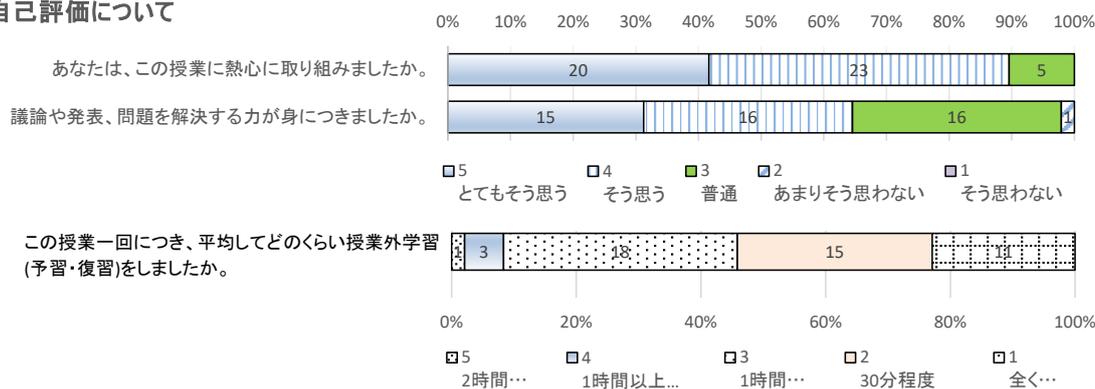
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	26	19	3	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	25	18	5	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	24	19	5	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	18	16	14	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	24	18	6	0	0	4.4
総平均							4.4

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	20	23	5	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	15	16	16	1	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	18	15	11	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

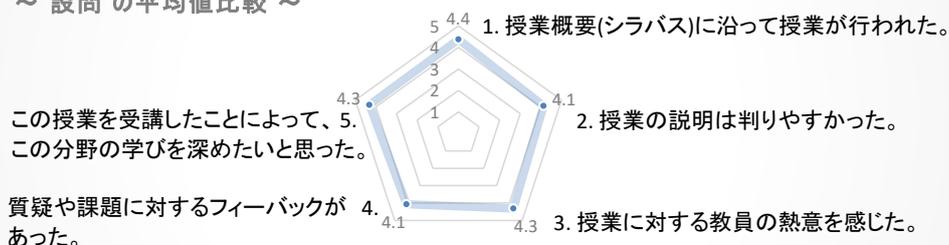
今年度、授業内でのグループワークや発表の時間を設け、自分以外の意見を聞き、考察につながるよう心掛けた。また、社会の様々な問題を知り、課題やグループワークを通して考察することで、より授業の内容が実践に繋がり、保育観が深まるような学びに繋げていった。

②課題と展望(授業改善方策)

授業時間外学習について、昨年度より増加はみられたが、低い傾向にある。昨年以上に、振り返り課題や手遊び、絵本の読み聞かせの実践課題等を通して、自己学習が深められるよう、努めて参りたい。また、授業内容の復習、グループワークの発表の機会を設け、授業内容がより身に付き、自信にもつながるよう、強化して参りたい。

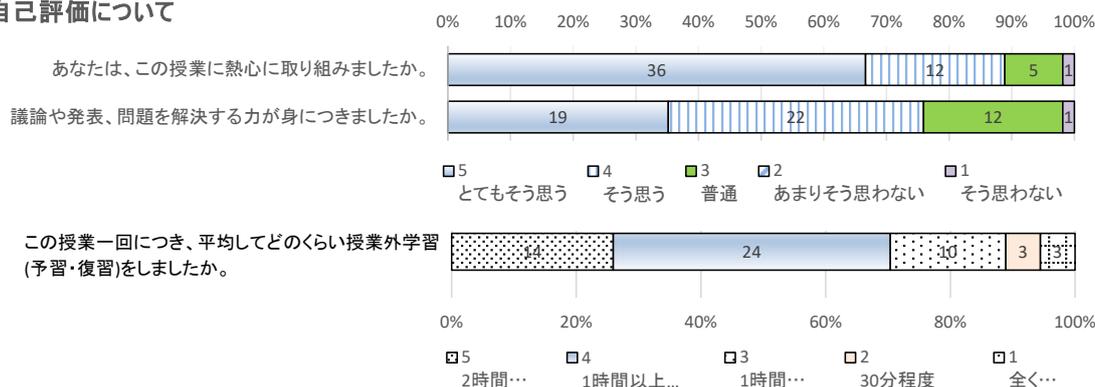
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	30	16	7	0	1	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	22	20	10	1	1	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	27	20	5	1	1	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	22	16	15	0	1	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	25	23	5	0	1	4.3
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	36	12	5	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	19	22	12	0	1	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	14	24	10	3	3	3.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

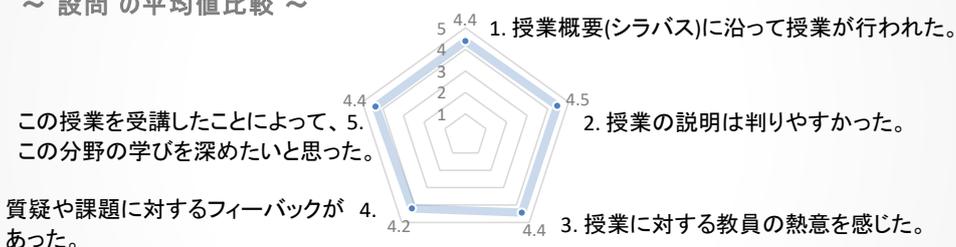
設問 I の5つの項目について、総平均は5ポイント中4.2ポイントであった。概ね良好な結果だと考えられる。しかし、設問 I の「(2)授業の説明は分かりやすかった。」と「(4)質疑や課題に対するフィードバックがあった。」については、他の3つの項目と比較し、普通を選択した学生の割合が高い傾向にあると考えられる。□

②課題と展望(授業改善方針)

上記①に記載した「普通」の割合が多い傾向にある要因については、このアンケート結果からは読み取ることは困難である。この科目は、専任1名と非常勤2名で1つのコマを担当している。授業を担当する全ての教員について、授業の説明や課題等へのフィードバックに関する認識を共有することで、この2つの質問項目のポイントについて、改善に取り組んでいく。

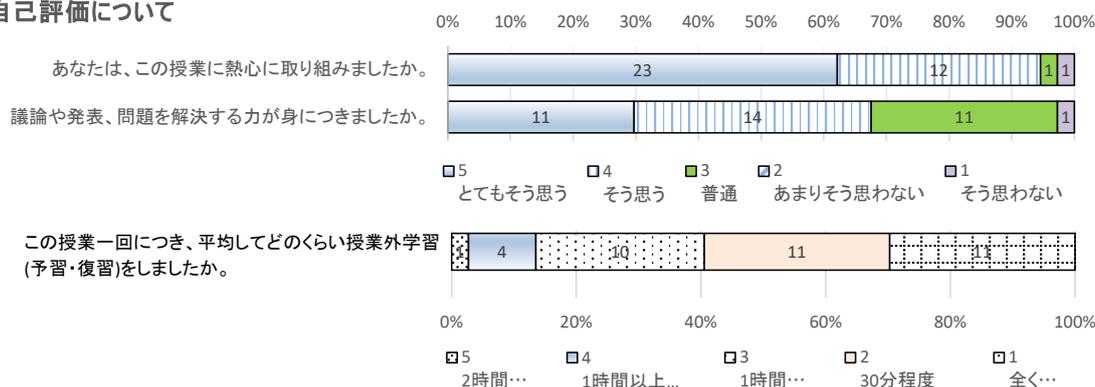
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	21	12	2	1	1	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	22	12	2	0	1	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	22	11	3	0	1	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	16	15	4	1	1	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	21	10	5	0	1	4.4
総平均							4.4

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	23	12	1	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	11	14	11	0	1	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	4	10	11	11	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

学生たちは前向きに「造形」というテーマに向き合い、授業に取り組んでくれたと感じる。4月のアンケートでは「苦手意識をもつ」と回答した学生も多かったものの、授業を重ねるごとにもものづくりの喜びや楽しさを感じていたと思う。一方で、授業者として個別の質問に対応することに手いっぱいになってしまい、全体的な授業内容の質の向上は不十分だったという反省がある。授業の中でメリハリをつけながら、個々がより集中して課題に取り組めるような問いかけや発信をしていきたい。

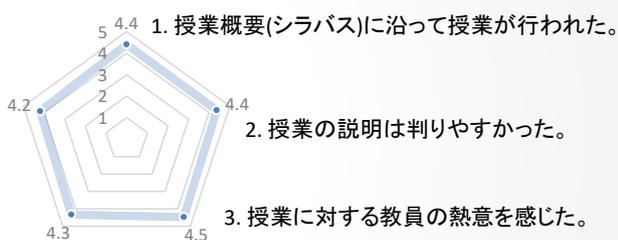
②課題と展望(授業改善方策)

授業の成果として、「議論や発表、問題解決の力」に関する項目の値が全体的に低かった。授業に対して受け身になって楽しむだけでなく、自ら考えたり工夫したりする力を身につけられるよう、授業の中での言葉かけや問いかけが重要だと感じる。また、授業の組み立て自体を見直す中で、他者作品の鑑賞の時間や意見交換の時間を交えることで、改善につながる可能性があると感じた。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	186	115	37	1	3	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	189	100	46	4	3	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	211	91	35	2	3	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	182	101	52	5	2	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	146	127	63	1	5	4.2
総平均							4.4

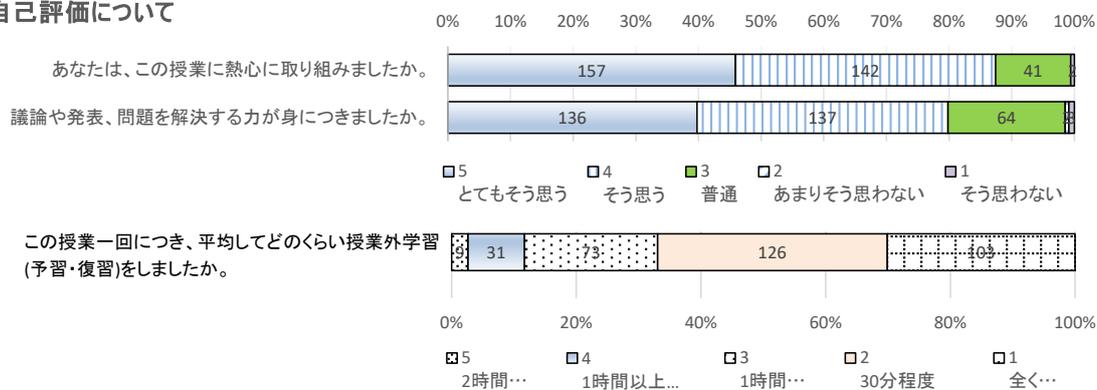
1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~

この授業を受講したことによって、5. この分野の学びを深めたいと思った。
質疑や課題に対するフィードバックが 4. あった。



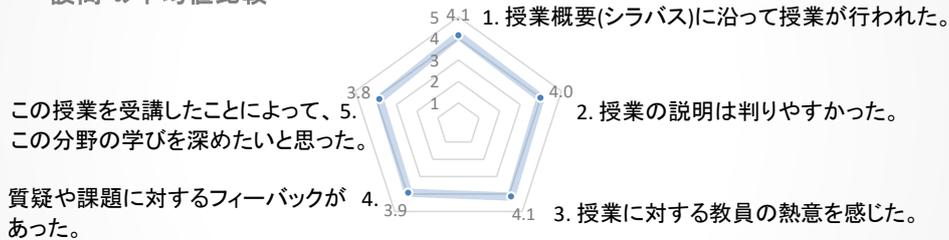
設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	157	142	41	0	2	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	136	137	64	2	3	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	9	31	73	126	103	2.2

2. 学習に対する自己評価について



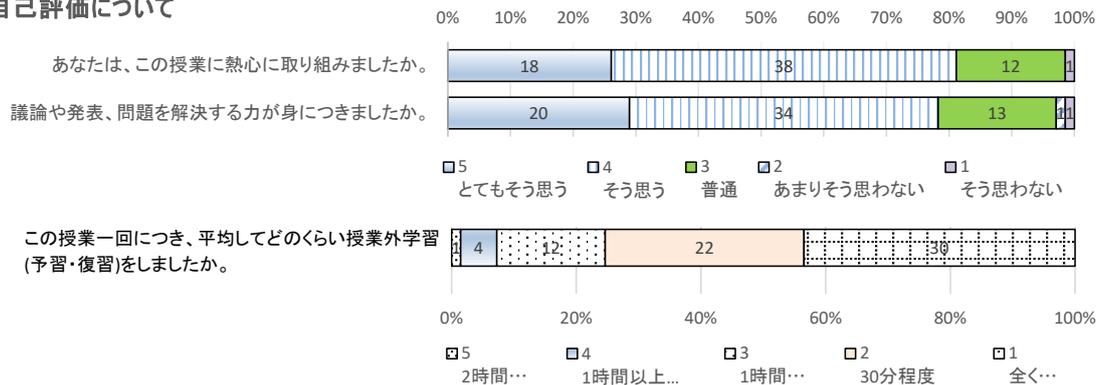
設問 I	項目	5 とてもそ 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそ 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	25	32	10	1	1	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	20	33	12	3	1	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	27	28	12	1	1	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	19	31	15	3	1	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	18	28	19	1	3	3.8
総平均							4.0

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそ 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそ 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	18	38	12	0	1	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	20	34	13	1	1	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	4	12	22	30	1.9

2. 学習に対する自己評価について

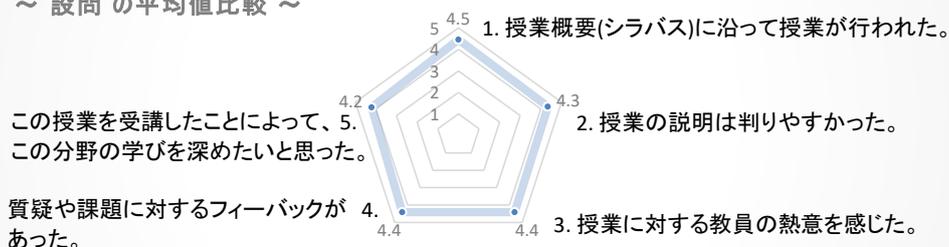


アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
設問 II (1)について、「とても」「そう思う」を併せると、約8割が熱心に取り組んだと回答があったことは、グループワークをや調べ学習を多く取り入れたことによるものと考えた。
- ②課題と展望(授業改善方策)
設問 I (4) (5)については、「3.9」「3.8」と点台であったことから、来年度は特に「フィードバック」を心がけたい。

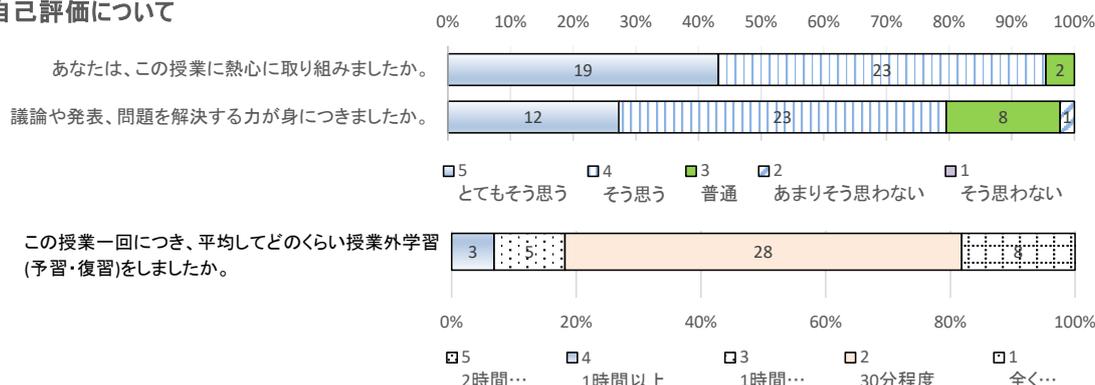
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	22	20	2	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	20	19	5	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	22	18	4	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	23	16	5	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	16	21	7	0	0	4.2
総平均							4.4

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	19	23	2	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	12	23	8	1	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	3	5	28	8	2.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

設問 I (2)の「授業の説明はわかりやすかったか」で低評価がなかったことは、大事な箇所は繰り返し復習(教科書のページに付箋をつけるよう指示し、何度もそのページを開けさせることで知識の定着を図った)することが役立ったと思われる。今後は、その知識を実際の保育現場でどう役立てていくか、学生なりの想像力や思考力構築が必要と思われた。

設問 I (4)の「フィードバックがあったか」については毎回提出必須のリアクションペーパーを活用して質問の解答等を行っていることが高評価に繋がっていると思われる。

在宅での学習の習慣がある学生は予習復習をし理解度も高い。しかし、設問 II (3)在宅外学習(予習復習)に「全くしていない」と「30分程度」と答えた学生が合計36名もいたことは、今後の対策が必要、と痛感した。

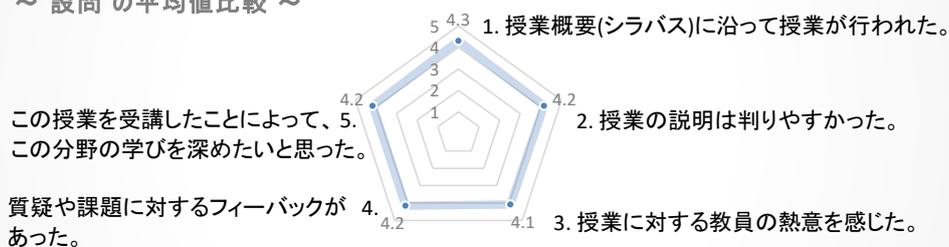
②課題と展望(授業改善方策)

学習は、予習復習があつてこそ理解の定着が図られる。いかに時間外の学習に興味を持って取り組むことができるかが鍵である。課題は、学生にとって身近で馴染みやすい内容にする必要がある。課題に真摯に取り組むことで疑問や質問が生じるからである。

今後は、講師からの一方的な講義ではなく、学生が自ら課題をまとめて考察できる機会を授業内で設けていきたい。

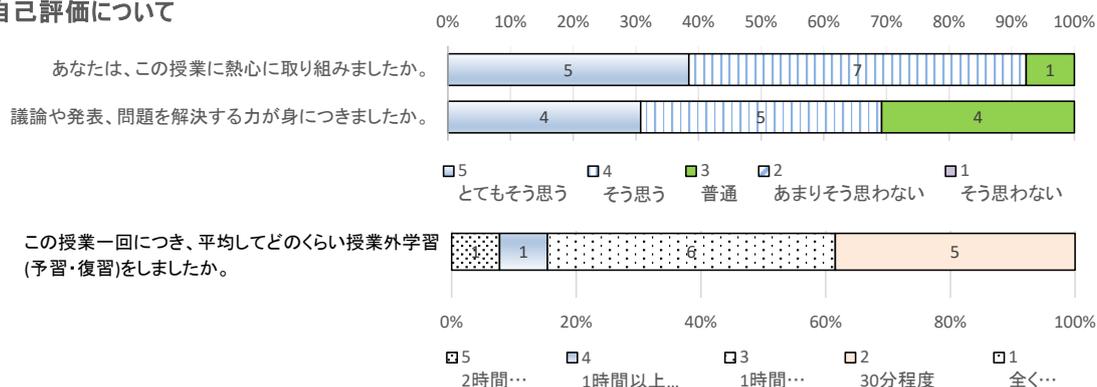
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	7	1	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	5	3	0	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	6	3	0	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	5	3	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	7	2	0	0	4.2
総平均							4.2

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	7	1	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	5	4	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間 以上 2時間 未満	3 1時間 未満	2 30分 程度	1 全く して いない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	6	5	0	2.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

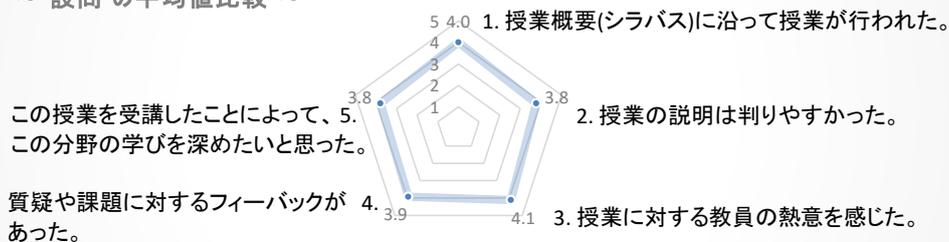
今年度より予習に基づいた学生の主体的な学習を促す授業形態に変更した。これによって授業時間外学習の時間は昨年度までと比べて伸びていることと推測できる。特に1時間以上の時間外学習をしている学生が出てきているのは大きな変化だろう。一方で授業者が学生に対して学習内容を説明する機会は減少しているため、その分教員の熱意が伝わりにくくなっているのかもしれない。

②課題と展望(授業改善方策)

学生の主体的な学習を促すことは今後も継続していく必要がある。だが、まだ授業時間外学習が短く終わっており、課題の出し方を考える必要がある。授業内では学生同士の教え合いを促すと共に、全体への発表の機会を設けるなどの工夫をしていきたい。その中で、授業者が何を学んでほしいのか、どのような知識・技能を身につけてもらいたいと考えているのかを、もっと学生にわかるように発信していきたい。

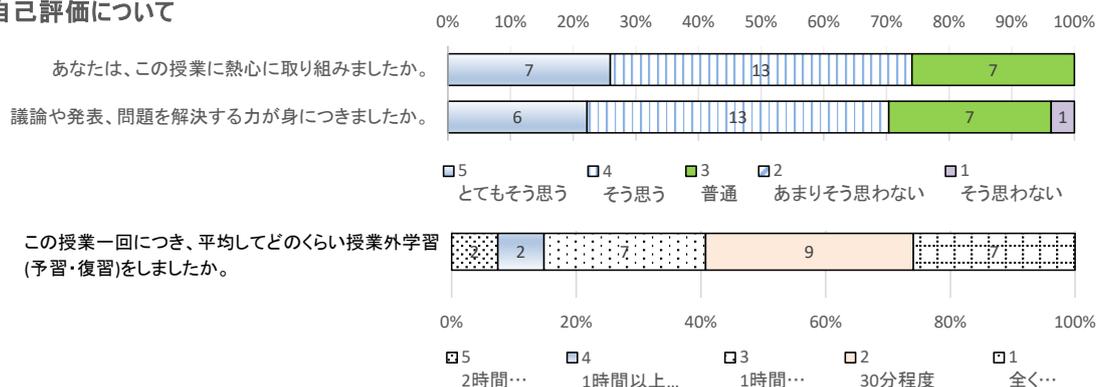
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	13	5	0	1	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	8	9	1	1	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	9	4	1	1	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	12	7	1	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	11	9	0	1	3.8
総平均							3.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	13	7	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	13	7	0	1	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	2	7	9	7	2.4

2. 学習に対する自己評価について



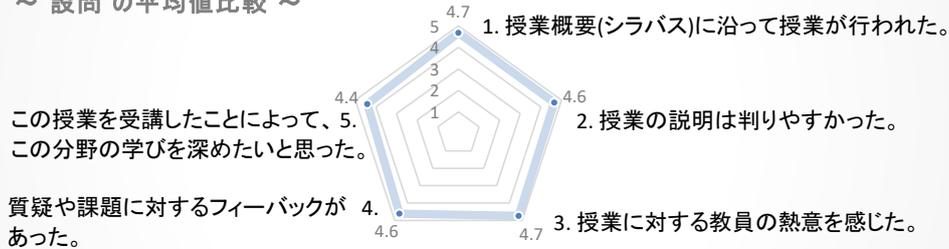
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 授業の最終回にアンケートを実施した。学生は実習のオリエンテーションで欠席者が多かったことが残念である。(回答者が少ないのはそのためである。)予習・復習の時間が少ない学生がいるが、課題(指導案の作成)は授業における質疑応答の中で指導・作成したことが要因である。

②課題と展望(授業改善方策)
 授業の後半以降は指導案の作成について説明した。はじめて指導案を作成するにあたり、学生には戸惑いもあったと思われるが、一人ひとりが製作をふまえた上で指導案を作成し、それを発表した。こうした過程を経ることによって、少しずつ実力がついていくのではないかと考えている。実習訪問に行くたびに、学生から「指導案を教えていただいで有難うございました」と感謝されたことが印象に残っている。

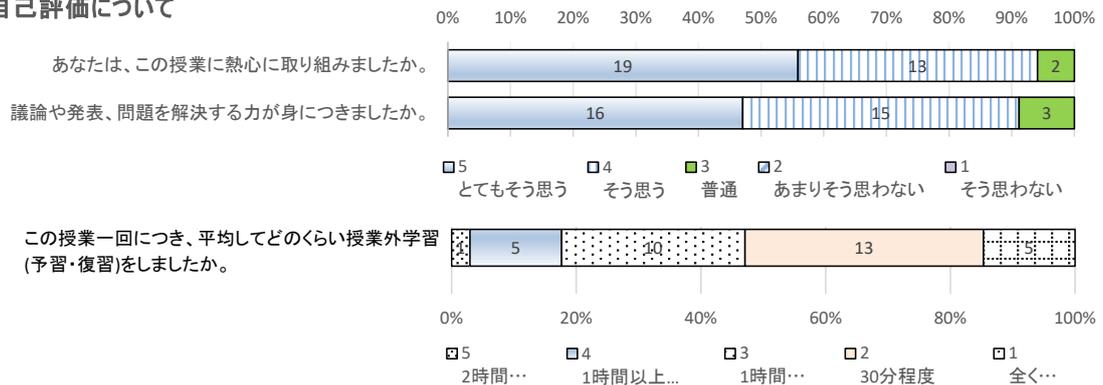
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	25	7	2	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	25	6	3	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	27	5	2	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	24	7	3	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	17	14	3	0	0	4.4
総平均							4.6

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	19	13	2	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	16	15	3	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	5	10	13	5	2.5

2. 学習に対する自己評価について



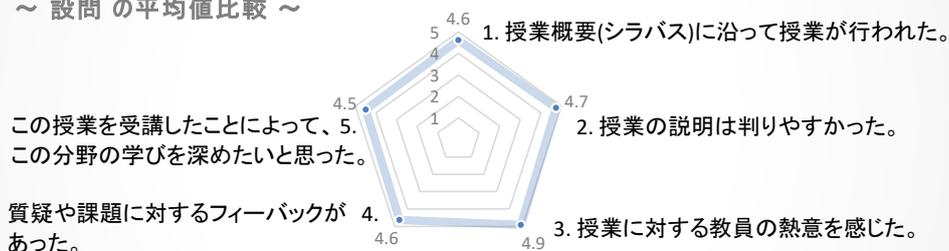
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 設問 I における5つの質問項目における総平均は4.6ポイント(最高5ポイント)であった。概ね良好な結果だと考えられる。一方、設問 II の質問項目(3)の平均は2.5であった。グループによる発表等を比較的多く行う授業でもあるため、この項目については、学生間のばらつきが小さくなるための取り組みが必要だとも考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)
 授業内での回答を学生には依頼したが、履修者数から考えた場合に、回答数が少ない印象を受ける。回答しなかった学生の回答次第で、アンケートの結果にある一定の変化が生じる可能性(ポイントが低くなる)も考えられることから、今後は回答数値を改善する取り組みについて検討が必要であろう。

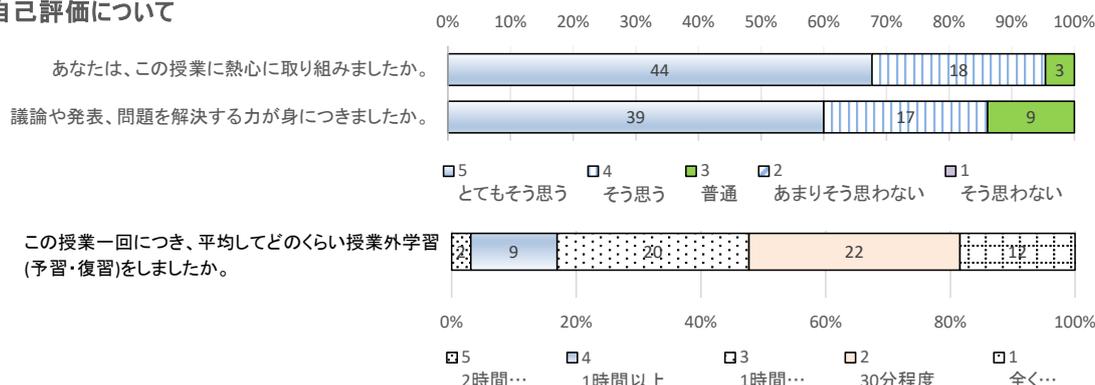
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	46	13	6	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	51	11	3	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	59	6	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	49	8	8	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	39	19	7	0	0	4.5
総平均							4.7

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	44	18	3	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	39	17	9	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	9	20	22	12	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

本科目は、「①「自らの体験を通して身体表現活動の楽しさを味わい、身体表現技能を修得できる。」、②「保育活動の視点から、身体表現活動への展開方法について学び、保育現場で実用できる。」、③「幼児の感性・創造性を尊重し、共感できる態度を身につけ、幼児の表現を評価できる。」ことを授業の到達目標とした。アンケートの結果をみると、「授業に対する教員の熱意を感じた」という項目が4.9と最も高い評価を得た。また、その他の項目でも4.5以上であり、総平均は4.7を示したことから全授業を通じて学生から概ね高い評価を得たと認識している。

本授業では、身体表現に関する10種目の実技試験を行い、その結果を全て学生にフィードバックしている(実技記録カード)。学生は実技記録カードにより、自らのパフォーマンスを振り返り、次の実技試験へと備え、練習に励むことができる。1回1回の授業に対する取り組み、その積み重ねが最終的には総合評価となる。学生にとって、分かりやすい評価方法ではないかと推察している。

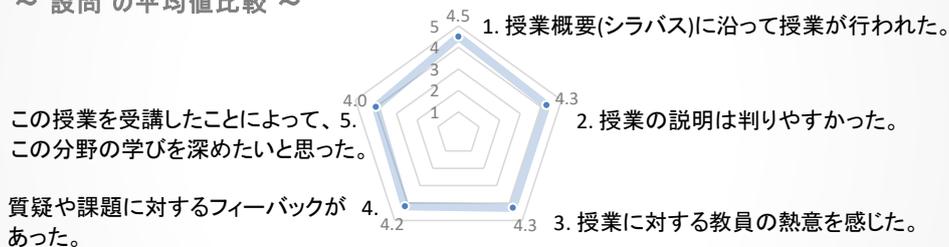
②課題と展望(授業改善方策)

本授業で学んだことが保育現場で役立つ、実用的な授業内容にすることを目指している。また、身体表現活動に抵抗を感じている学生も全15回の授業を終えた頃には、身体表現が好きになっている、楽しい活動と思えるようになる授業を目指している。

「保育内容身体表現」からカリキュラムの編成で「身体表現領域指導法」という科目名になり、その直後にコロナ禍に見舞われ、様々な制約がある中で授業を行ってきた。そのような状況を経て、授業の進め方や評価方法を毎年検討してきたことにより、ある程度整備されてきた。今後も更なる授業改善に向けて取り組んでいきたい。

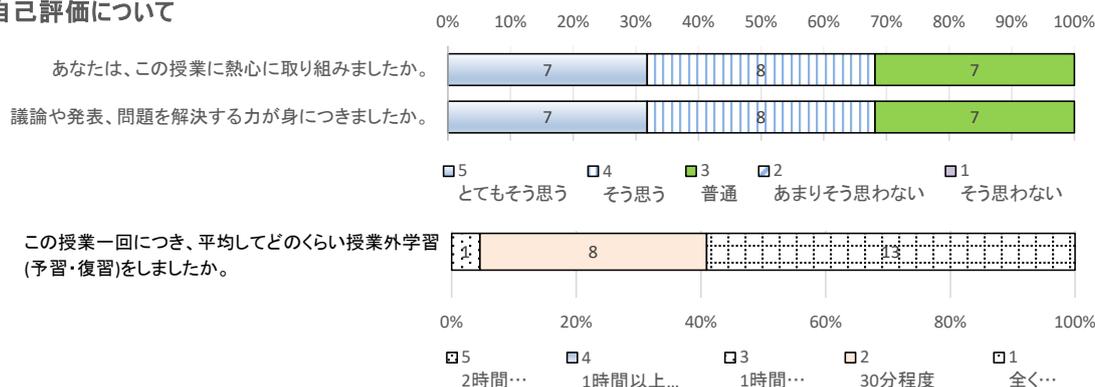
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	14	5	3	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	6	5	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	10	8	4	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	8	5	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	6	8	0	0	4.0
総平均							4.2

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	8	7	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	8	7	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	1	8	13	1.5

2. 学習に対する自己評価について

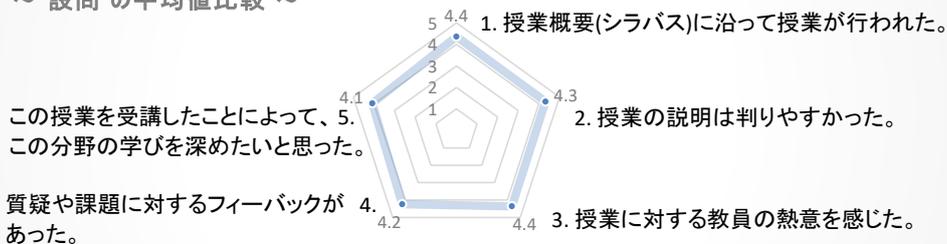


アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
 使用している教科書は子どもの事例が多くあるので、実際の保育の現状が少しでも理解できたと思う。
- ②課題と展望(授業改善方策)
 実習の経験からそれぞれの学生の持つ課題について共有し合えるグループ討議を考えていきたいと思う。

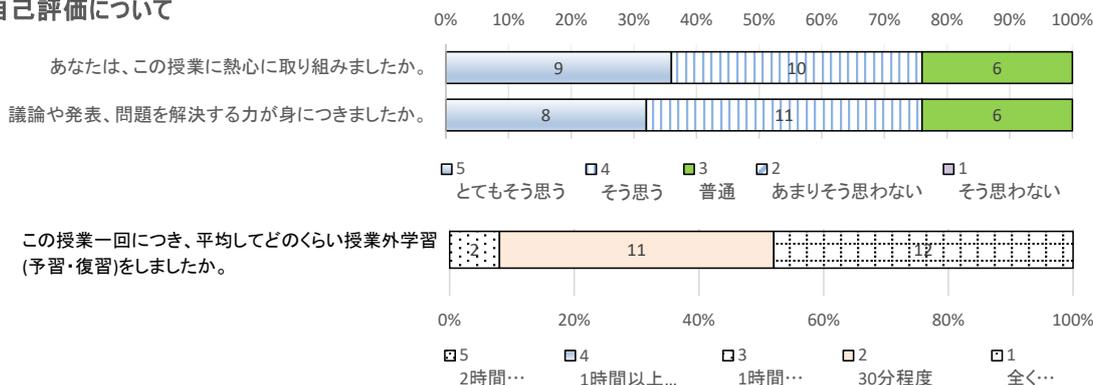
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	13	8	4	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	13	7	5	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	14	6	5	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	8	4	1	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	11	6	0	0	4.1
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	9	10	6	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	11	6	0	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	2	11	12	1.6

2. 学習に対する自己評価について



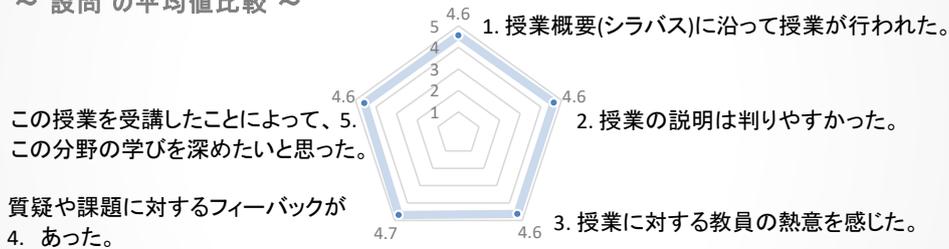
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 アクティブラーニングを取り入れて、できるだけ具体的な事例をイメージできるようにすすめたことで、学生も理解しやすかったのではないかと。
 ディスカッションに慣れてきて、積極的に発言する学生も増えていった印象である。

②課題と展望(授業改善方策)
 授業外の学習時間が短いことが課題である。
 特別支援教育に関する具体的なテーマを取り上げて、自主的な学びを深められるように、工夫していきたい。
 定期テストに関しては、実践的な内容をふくめたが、基礎的な知識の部分で十分に定着していない学生もいた。
 特別支援保育Ⅰとのつながりを意識し、知識習得と定着ができるように、復習的な側面にも力を入れたい。

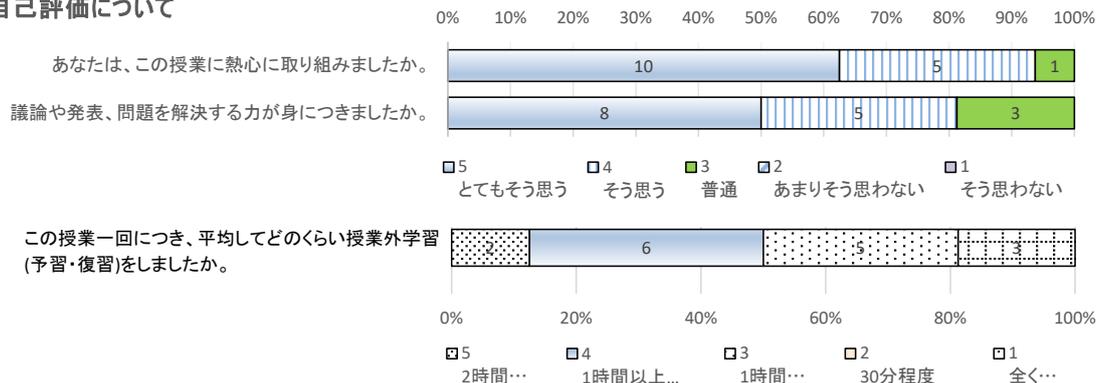
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	5	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	4	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	4	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	3	1	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	5	1	0	0	4.6
総平均							4.6

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	10	5	1	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	5	3	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	6	5	0	3	3.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

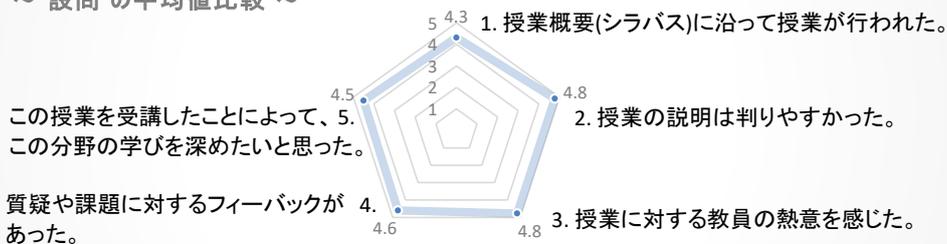
1年次で学習した内容に、更に音楽理論の学習を加え、高度なピアノ伴奏に取り組んだ。設問 I の総平均が4.6ポイントと良好な結果を得たのは、学生が教員の意図をくみ取り、本授業の重要性を認識して取り組んだ結果と考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)

ピアノ伴奏については、音階や主要な和音を理解し、保育の現場における音楽指導が円滑に行えるよう努めたが、学生の理解力には差があると感じた。時間外学習が大切な授業であるため、気付きを与え、取り組んでいきたい。

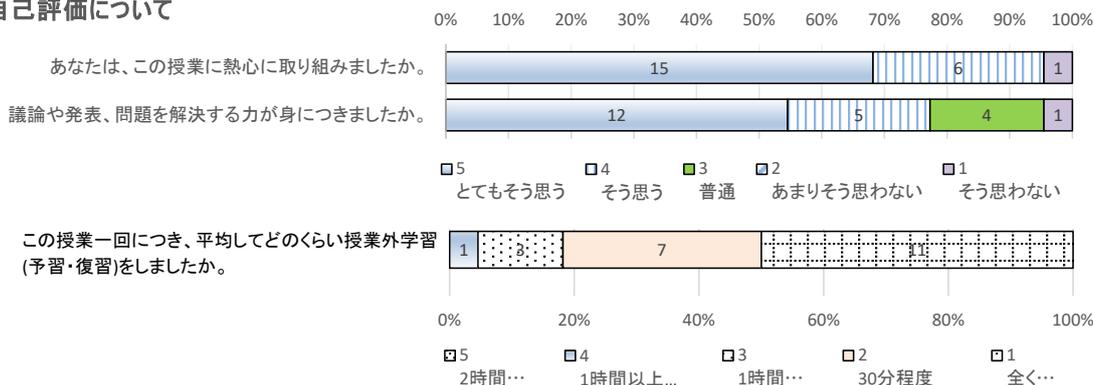
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	13	5	3	0	1	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	20	1	0	0	1	4.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	20	1	0	0	1	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	17	3	1	0	1	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	15	5	1	0	1	4.5
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	15	6	0	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	12	5	4	0	1	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	3	7	11	1.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

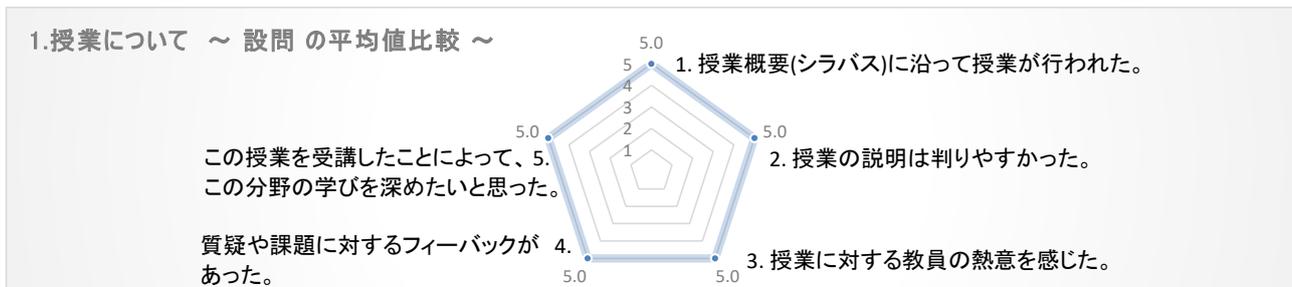
①現状(アンケート結果に対する考察)

シラバスに沿って授業が行われたかについては、グループワークをする際、出席人数によって日程を変更したこともあり、シラバス通りの順番で行わなかったことがあったため、そのことが影響していると考えます。また、「そう思わない」に全て付けた学生がいることから、授業の趣旨やあり方等がうまく伝わってなかったのではないかと推察します。保育の造形Ⅱはあくまで応用であるため、1～10まで教えるものではないが、必修である保育の造形Ⅰと比べると差を感じてしまう学生がいることも考えられる。フィードバックについては、都度アドバイス等は行っているが、テキスト提出を授業最終日に行っており、授業アンケート時にはテキストのフィードバックがなされていないことから、この結果になったのではないかと考える。時間外学習については、テキストを記入する際に、文字制限を設けていないため、学生によってバラつきがあることから、この結果につながったであろうと推測できる。

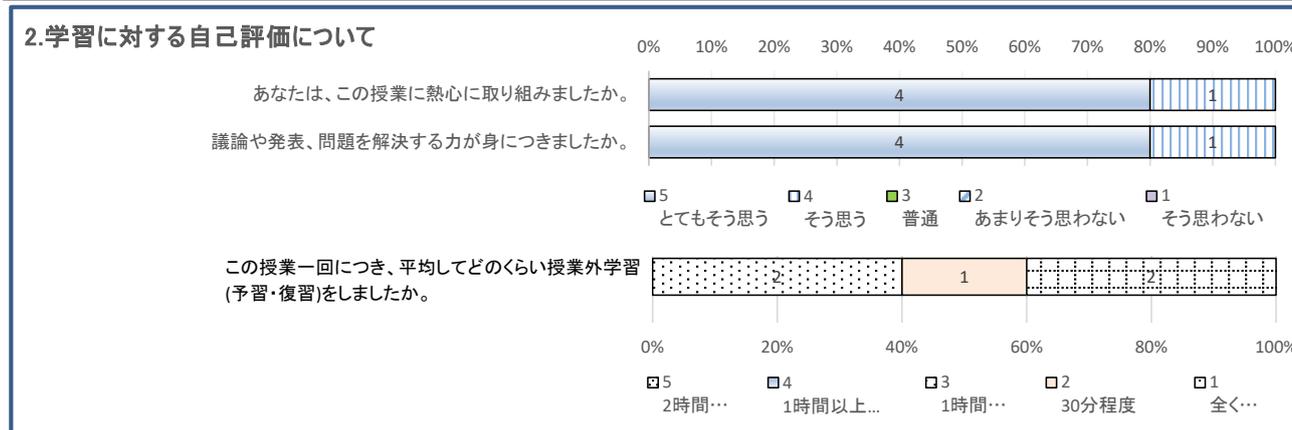
②課題と展望(授業改善方針)

毎授業学生たちは楽しそうに授業に取り組んでいたため、「つまらない」と思って授業に来ている学生がいたという事実を受け入れ、今後こう言ったことがないように、尽力していきたい。第1回目の授業で、保育の造形Ⅱは応用であること等の趣旨をしっかりと伝える必要がある。そして、中間アンケートの際にこのような回答がなかったため、安心してしまっていたが、今後はさらに細かな中間アンケートを作成し、直ぐに授業に取り入れ、授業終了時までに改善出来るように努めていきたい。また、テキスト提出は今後も同様の手順で進めるが、都度フィードバックが出来るような体制を整えていきたい。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	0	0	0	0	5.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	0	0	0	0	5.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	0	0	0	0	5.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	0	0	0	0	5.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	0	0	0	0	5.0
総平均							5.0



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	1	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	1	0	0	0	4.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	2	1	2	2.0



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察) 履修者が8名のうち回答者が5名(回答率が62.5%)と低かったことは、次回の検討課題としたい。最終日にアンケートの回答をするよう促したが、もう少し早い段階で伝えればよかったと反省している。5名の学生からは、高評価であったことは、大変うれしく、次回も高評価が得られるよう、しっかりと授業を行っていきたいと思う。

②課題と展望(授業改善方策)

日本の食文化や作法を中心に授業を進めた。世界の郷土食についても触れ、幼少期からの食育の重要性を理解し、食育活動のヒントも取り入れながら、授業を進めた。今後もより学生が理解しやすいよう、媒体を取り入れながら授業を進めていきたいと思う。